

ARCO-129 20230726

柏市布施

布施弁天東海寺

あけぼの山公園

弁天様&ひまわり

ウォーキング 2023

先々月 5 月には港の見える丘公園でバラや草花の咲彩を楽しみ、中華街で美味しいランチを頂いた。6月定例でひまわりウォーキングの内容確認し、7月に千葉県柏市布施のあけぼの山農業公園で「ひまわりを楽しみ、近くの関東三弁天である布施弁天にお参りをしてみよう」とのイメージであった。

アクセス

杉並から東京駅へ、上野東京ラインに乗替え柏へ。柏駅の中央改札先で集合。同駅西口から東武バスに乗り、終点布施弁天へ。所要時間 90 分程。バスの本数は少なく 10 時前後の便は 9:45 発。次便は、なんと 15:35 発。日に 2 本しかないバス便がタイムチャートの決定権を握って。

布施弁天東海寺へ

BUS を降りると布施弁天の正門前。階段を上って本堂前に。弁天様と一体となっているあけぼの山公園とあけぼの山農業公園との北端でもある。あけぼの山は千葉県と茨城県を分ける利根川まで真近。公園と利根川との間に挟まれた小丘に、布施弁

天東海寺は位置している。流石に関東三弁天とされるだけあって境内・伽藍に歴史を感じる。本日の安全を祈願。あけぼの山公園は、もと布施弁天の所有であったようだ。



布施弁天案内図



布施弁天東海寺案内図



入口階段



本堂



4体の内の2仁王像



基台が円形の鐘楼



観音様

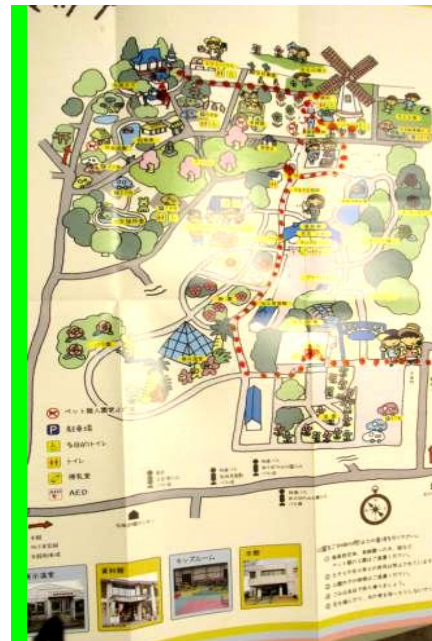


布施弁天から利根川の河川敷が見渡せる

あけぼの山公園に

公園と農業公園とが一体となっているあけぼの山の北側公園端へ坂を下りて川下側へ。農業公園の北部に小さな池が配され、睡蓮や大賀蓮等が恥ずかしげに1輪2輪と咲いて迎えてくれる。更に歩を進めると1.5ha程にひまわり畑が。季節ごとに春にはチューリップ・夏にひまわり・秋はコスモスと訪れる人々を楽しませる。

↓ここが布施弁天
ここがひまわり畑↓



ここが農業公園ゲート・バス停↑

..... ウォーキングルート

あけぼの山農業公園案内図



ひまわり畑

メタセコイア林と風車と微風にゆれて黄色い細波が揺れる。ひまわり畑は約8万本とのこと。広大と言う程ではない。見て回るには丁度良いスケール。ひまわりの品種はハイブリッド。背は私達の背と同じ位。風車をひまわりの背中側からしか見られないのは残念。



大賀蓮



睡蓮



ひまわり達



左と右に向きを変えてる？



記念撮影を

あけぼの山農業公園へ

ひまわり畑から先は、あけぼの山農業公園。あけぼの山公園は、美しい自然風景や趣味を楽しめ、農業公園では風車や四季の花を楽しめる公園としているとのこと。



キョウチクトウも暑さ負け



ムクゲは花盛り



クリは実を付けて



農業公園ゲート

帰り道

農業公園内を農業公園ゲート前から阪東バスのあけぼの山農業公園 BUS 停へ。終点の我孫子駅迄送ってもらう。



阪東バスあけぼの山農業公園終点

ランチへ

我孫子駅の北口から ELV で上り下り。南口駅前通りを3分。右手に小道を曲がるとアルペン風の店が。**コ・ビアン**なる店名。アビコの逆読みだ。我孫子は北の鎌倉と言われることも。鎌倉同等の味を楽しむことに。インターネットでのお勧めは牛のワイン煮1280円であったが、諸般の事情で値上げしたとのこと。日替わりランチのハンバーグ・鮭・ポークの三種盛1210円に変更。案外ボリュームも有り美味しく頂いた。



三種盛り合わせ

エピローグ

今回のウォーキングは、従前何回かゲストとして参加しているメンバーの地元。ガイド役がいる安心感で気楽にウォーキング。インターネットで調べて計画したルートと、地元人のお勧めには可成りの違いもあり、調整に不安も。何とか案内書に纏めウォーキングとランチを楽しむことが出来た。

今年は季節が2週間程先行しているようだが、ひまわりは花盛りを保っていてくれた。ただ酷暑ゆえか、ひまわり畑内の通路は完璧なほどに乾燥。土は微粉となり通路もひまわりも土色の化粧をしてしまい、ひまわり達は不満げで辛そうであった。

布施弁天とあけぼの山公園はルート案内の表示がなく、初めてのウォーキングだと迷ってしまいそうなほど表示不足。案内役がいることに感謝。酷暑であったが幸い熱中症にも至らずに完歩。歩数はゆっくりゆっくり歩いて、諸所で休憩しながら7000歩程に。無事帰還出来たのは、布施弁天での祈願のお陰かと。

来月8月は、定例会場にて9月の動物園・10月の秋バラ・11月の紅葉の3ウォーキングの計画を持ち寄る予定。真夏の予習は結構ハードなのかも？

20230726
suginami WINGS
記 J U S T I n g